

ご使用に際して、この説明書を必ずお読みください。また、必要な時に読めるよう大切に保存してください。

鎮痛消炎プラスター サロンパス®ロール®

第3類医薬品

⚠【使用上の注意】

❌してはいけないこと

[守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります。]

1. 次の部位には使用しないでください。

(1) 目の周囲、粘膜等。(2) 湿疹、かぶれ、傷口。



相談すること

1. 次の人は使用前に医師又は薬剤師にご相談ください。

- (1) 本人又は家族がアレルギー体質の人。
- (2) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。

2. 次の場合は、直ちに使用を中止し、この説明書を持って医師又は薬剤師にご相談ください。

(1) 使用後、次の症状があらわれた場合。

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ、かぶれ、色素沈着、皮膚はく離

(2) 5～6日間使用しても症状がよくなる場合。

【成分・分量】

成 分	含 量(膏体100g中)	はたらき
サリチル酸グリコール	5.56g	炎症や痛みをおさえます。
ℓ-メントール	5.56g	痛みをおさえます。

添加物として、アクリル酸デンプン、ケイ酸Al、水添ロジングリセリンエステル、スチレン・イソブレン・スチレンブロック共重合体、BHT、ポリイソブチレン、流動パラフィン、その他1成分を含有します。

【効能・効果】 筋肉痛、筋肉疲労、肩こり、腰痛、関節痛、打撲、捻挫、骨折痛、しもやけ

【用法・用量】 1日数回適当な長さに切り、患部に貼付してください。

〈用法及び用量に関連する注意〉

- (1) テーピングや固定用として使用しないでください。
- (2) 広範囲の使用を避けてください。
- (3) 小児に使用させる場合には保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (4) 皮膚の特に弱い人は同じ所には続けて貼らないでください。
- (5) 患部の皮膚は清潔にして貼ってください。

保管及び取り扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 開封後は袋の口を折りまげ、箱に入れて保存してください。

▼本商品についてのお問い合わせは、お買い求めの薬局・薬店、又は下記の「お客様相談室」までお願い申し上げます。

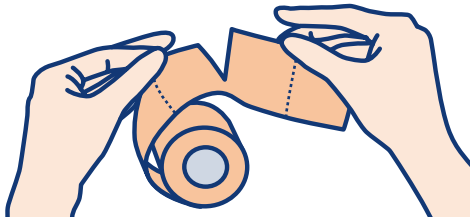
製造販売元  久光製薬株式会社 〒841-0017 鳥栖市田代大官町408

お客様相談室：〒100-6221 東京都千代田区丸の内1-11-1

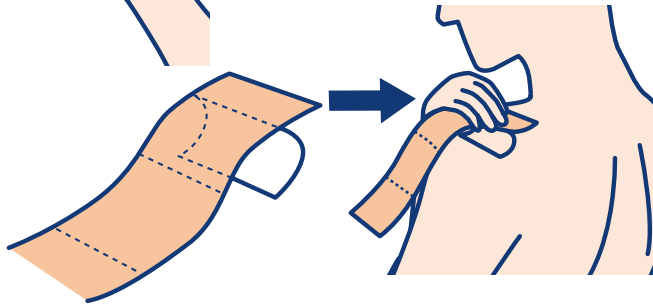
 0120-133250 受付時間：9:00～12:00、13:00～17:50(土、日、祝日を除く)

貼り方のポイント

- 1** サロンパス ロールを、必要な長さでミシン目に沿って切り取ります。



- 2** フィルムの一端を少しはがして（1～2cm）軽く貼り、はがした粘着部分を、患部の端に貼ります。



- 3** フィルムの一端を痛む筋肉に沿って（→の方向）ひっぱりながら貼っていきます。

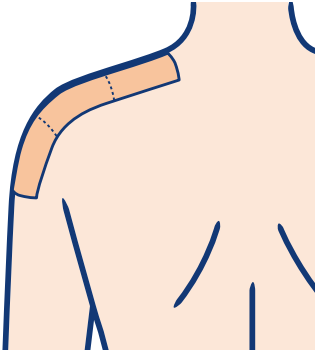


最後に、サロンパス ロール全体を軽くおさえてください。

痛む筋肉に沿って一気に貼る

肩の貼り方

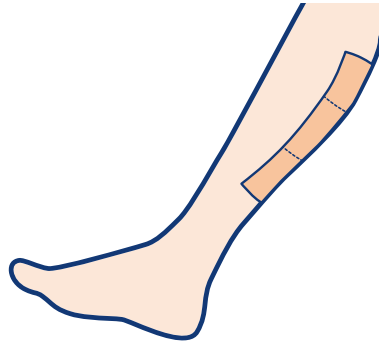
そうぼうせん
僧帽筋から三角筋にかけて貼る



肩が痛いときは首の後ろの付け根から二の腕のまん中まで貼るのがめやすです。この筋肉は肩を前後に幅広く被っているため、痛む個所の側に沿って貼ると効果的です。

ふくらはぎの貼り方

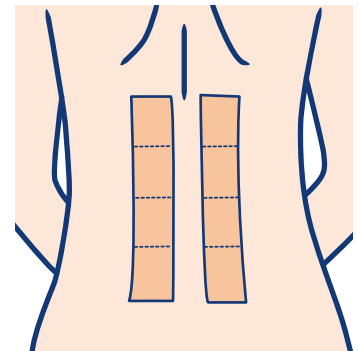
かたいきん
下腿筋（内側/外側）に沿って貼る



ふくらはぎの上端からアキレス腱のまん中まで貼ります。この筋肉は内側と外側に分れていますので、痛い側に貼ります。

腰の貼り方

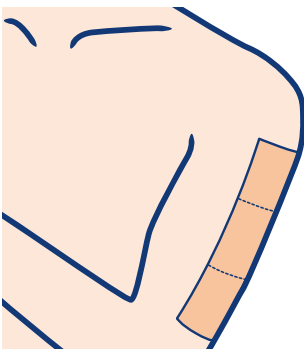
ようはいけんまく
腰背腱膜の付け根に貼る



ようつい
腰が痛かったり重いときは、腰椎（背骨）をはさんで左右に平行に貼ります。

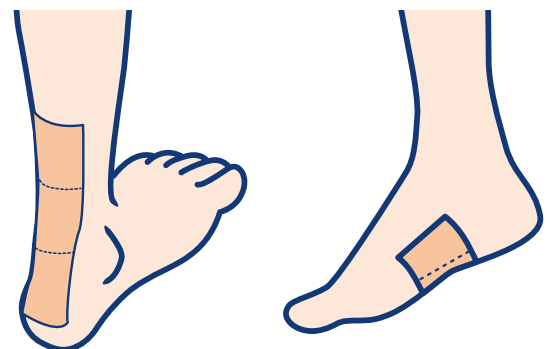
腕（上腕）の貼り方

三角筋から上腕筋にかけて貼る



上腕は、上腕筋、上腕二頭筋、上腕三頭筋など複雑ですが、痛い部分を中心に、腕に沿って貼ります。

その他



アキレス腱は腱に沿って、手首、足の裏などは巻き込むように貼ります。